

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

市区町村名	加賀市	指定番号	
事業所名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が103万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)	人
合計		人

- 記入の際は、別紙の「普通徴収切替理由書の記入における注意事項」をご覧ください。
- 普通徴収とする場合は、給与支払報告書の摘要欄に該当する符号(普Aなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

《提出時の継り方》

総括表

特別徴収分仕切紙
【ブルー色】

給与支払報告書の普通徴収分の仕切紙としてご使用ください。

給与支払報告書
(特別徴収分)

理由書の合計人数と普通徴収分の枚数を一致させてください。

普通徴収切替理由書
(兼仕切紙)【ピンク色】

給与支払報告書
(普通徴収分)

《給与支払報告書摘要欄抜粋》

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額
内 千 円	千 円

(摘要)
普 F
該当する符号(普A～普F)を必ず記入してください。

令和×年×月×日 退職予定

退職予定者は退職予定日を必ず記入してください。

【普通徴収切替理由書の記入における注意事項】

- 1 普通徴収切替理由に該当し、かつ特別徴収できない方がいる場合は、該当理由の「人数」欄に、人数(加賀市内に居住の給与受給者のみ対象)を記入し、毎年1月末日までに、給与支払報告書と併せて提出してください。
- 2 該当理由が複数ある方は、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。
- 3 給与支払報告書の摘要欄に該当する符号(普Aなど)を記入してください。なお、「普A～普F」の6項目以外の理由(個人の希望、事務の増加、専任の経理担当者がいない等)による普通徴収への切替は認められません。
- 4 普Aの理由に該当するかどうかは、他市区町村の居住者も含めて計算し、事業所全体で判定してください。
※普Aの人数欄には、加賀市分のみを記載いただくとともに、2人以下であることを確認してください。
- 5 普Fの退職予定者は、給与支払報告書の摘要欄に退職予定日を必ず記入してください。
- 6 eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力した上で、該当する符号(普Aなど)を摘要欄に記入してください。なお、普通徴収切替理由書の添付は不要です。

【普通徴収切替理由書(兼仕切り紙)記載例】

普通徴収切替理由書(兼仕切り紙)		
市区町村名	加賀市	指定番号
事業所名		
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	1 人
普C	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が103万円以下)	1 人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)	2 人
合計		4 人

※普通徴収切替理由書の提出がない場合や、記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができないことがありますので、ご注意ください。

《お問い合わせ先》 加賀市総務部税料金課 市民税グループ 電話 0761-72-7815